

新しい復興支援のカタチ ～災害伝承検定～

一般社団法人
災害伝承普及協会

キーワード

災害伝承, 防災教育, 防災力向上, 避難行動促進



HUSEGU

ACTIVITY
DETAILS

災害伝承ラボ 一般社団法人 災害伝承普及協会

みんなのこころをつないでふせぐ



防災マップと人を近づける

災害伝承は昔話ではありません。現在の防災活動においても重要な防災情報です。自然災害伝承碑を重ねるハザードマップで確認すると、その情報の有効性は一目瞭然です。

災害伝承を活用する重要性

私たちは経験者の災害伝承によって未経験の災害を学ぶことができます。経験者から発信・共有される災害伝承を学ぶことは命と未来を守る防災力が高まることに直結します。

1844年/1953年/2014年 7月
三つのじゃぬけの碑

長野県木曾郡南木曾町読書
自然災害伝承碑

「じゃぬけの碑」とは、長野県木曾郡地方を中心とする芳野で、土石流、あるいは土石流災害を誘発する要因である。



自然災害伝承碑を巡って

現地ではしか得られない五感を通じて受け取る感覚情報の記憶は危険認知の感度を高めるに役立つと考え現地探訪の重要性を発信しています。



令和6年度測量の日功労者

自然災害伝承碑めぐり、SNSでの情報発信、まち歩きイベントなどの活動により感謝状を贈呈いただきました。

みんなのちからで挑戦しよう！
防災教育が足りていない社会課題の解決に

解説付きの資料で勉強しながら、検定が受けられます

第1回災害伝承検定

特別 検定料の30% 復興支援
特別 資料+検定 無料でOK! オンライン
特別 検定料の返還を 受けることで 防災力向上

あなたの防災力を高める
ことが復興支援になる
新しい復興支援のカタチ

申込: 2024.11月予定
検定期間: 2024.12月予定
検定内容: 1級 (災害伝承基礎)

心構えの防災情報発信の切り口に
学校機関での出張授業の題材に
地域での防災教育イベント教材に

災害伝承を
活用すると...

防災力を可視化する

心備えや備蓄、避難・安全行動など、幅広い領域と概念にわたる防災は、さらに環境と個々人の状況が乗算される非常に個性が高いものです。じぶんの防災力を可視化することは防災力向上の第一歩です。

災害伝承への恩返し

日本に住んでいて災害伝承にお世話になっていない人はおそらくいません。災害伝承を保存し、被災地復興支援をすることは恩返しであると考えます。災害伝承検定は費用の30%を保存・復興支援へ寄付します。